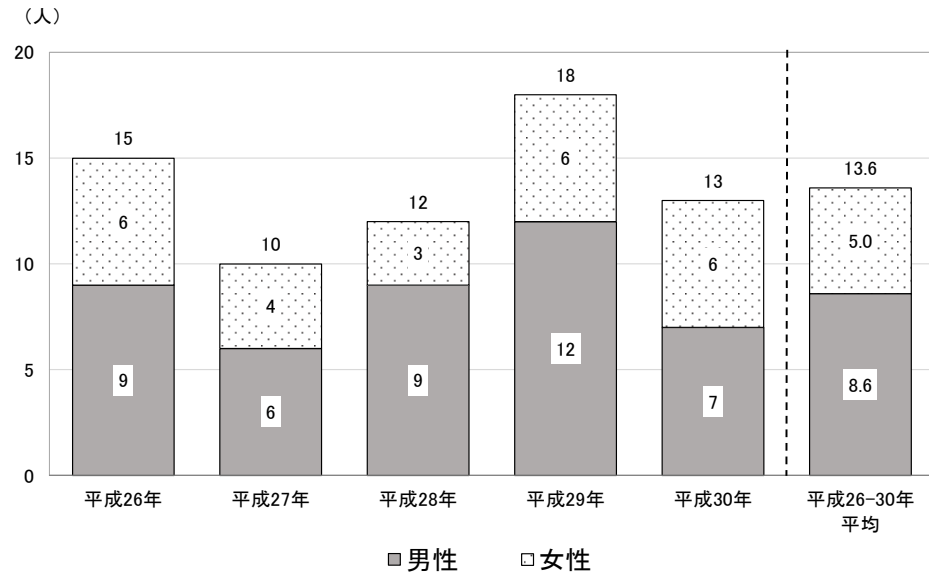


あま市の自殺に関する統計

【資料3】

(内閣府・厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」より作成)

【自殺者数の推移】

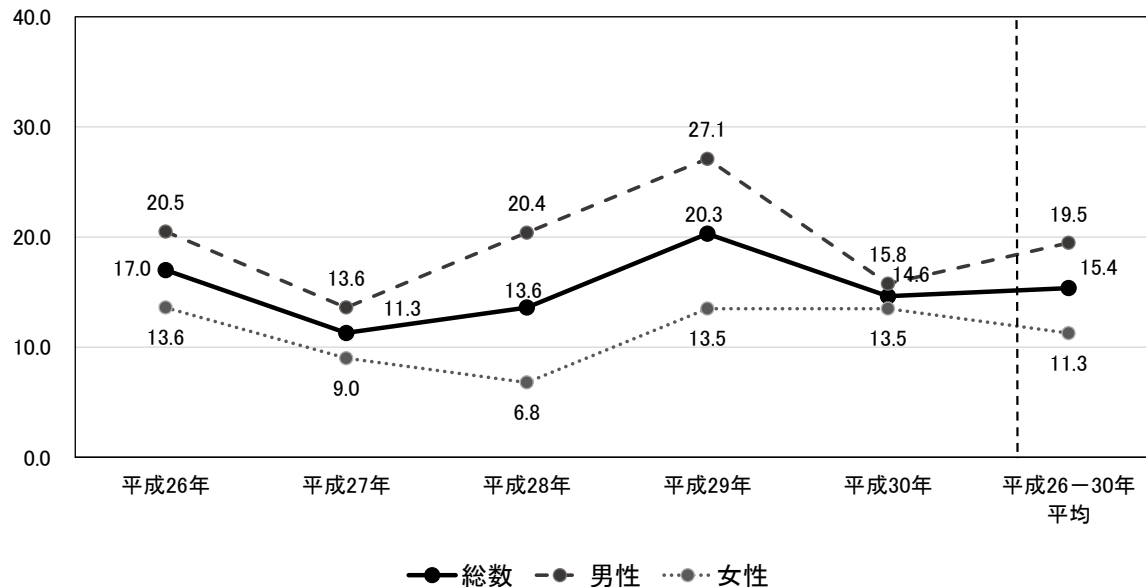


平成 26～30 年平均	総数	男	女
自殺者数	13.6	8.6	5.0
自殺死亡率	14.6	15.8	13.5

※ 男女内訳数の和は、端数処理のため合計数と合致していません。

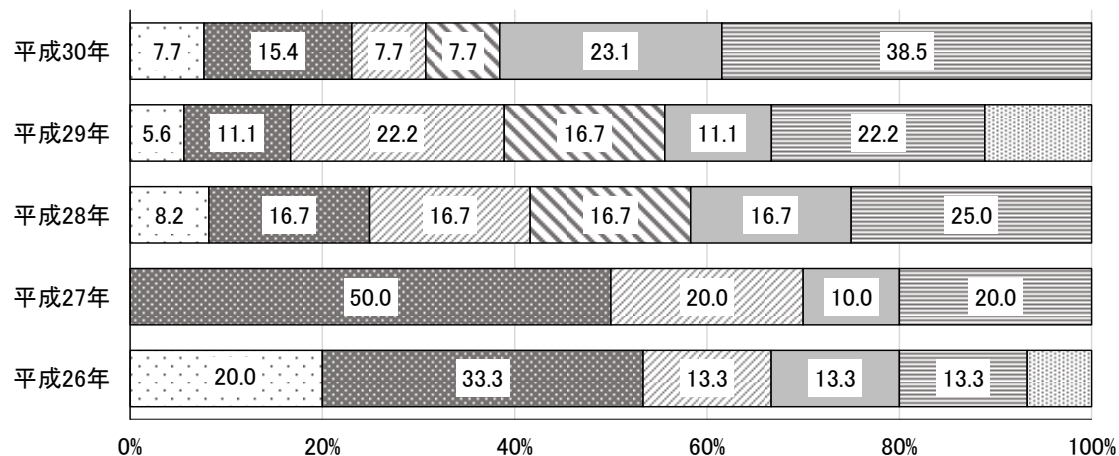
あま市の自殺者数と自殺死亡率は、平成 26～30 年の平均で自殺者数が **13.6** 人、自殺死亡率(10 万人対)が **14.6** となっています。(警察庁「自殺統計」数値)
平成 27 年から増加傾向でしたが、平成 30 年は減少となりました。

【自殺死亡率(人口 10 万人対)の推移】



平成30年
【国】 全体 16.18 (男 22.71 女 9.97)
【県】 全体 14.43 (男 19.21 女 9.64)
【あま市】 全体 11.0 (男 13.9 女 8.1)

【年代別自殺者割合の推移】

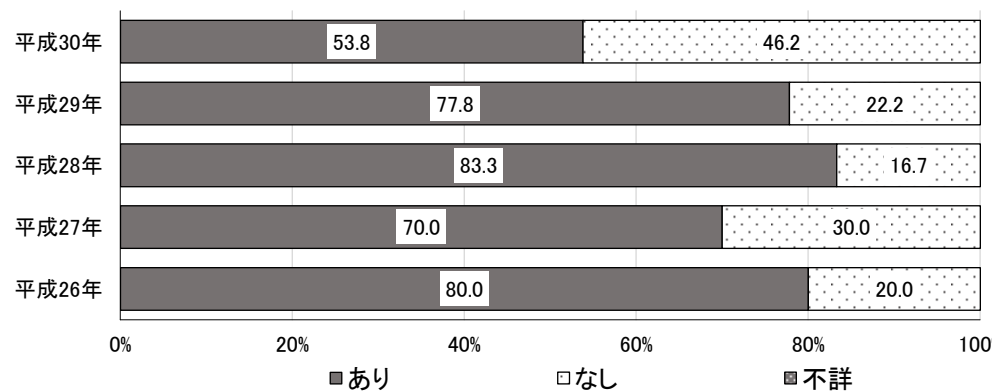


年代別自殺者割合は、平成 26～30 年では 19 歳以下の自殺死亡者はみられません。平成 29 年までは 30・40 歳代の自殺死亡者が多くみられましたが、平成 30 年は 60・70 代の自殺死亡者が多くなりました。
また自殺死亡者全体(平成 26～30 年総数)では、20～59 歳の働き盛りの年代で約 6 割を占めています。

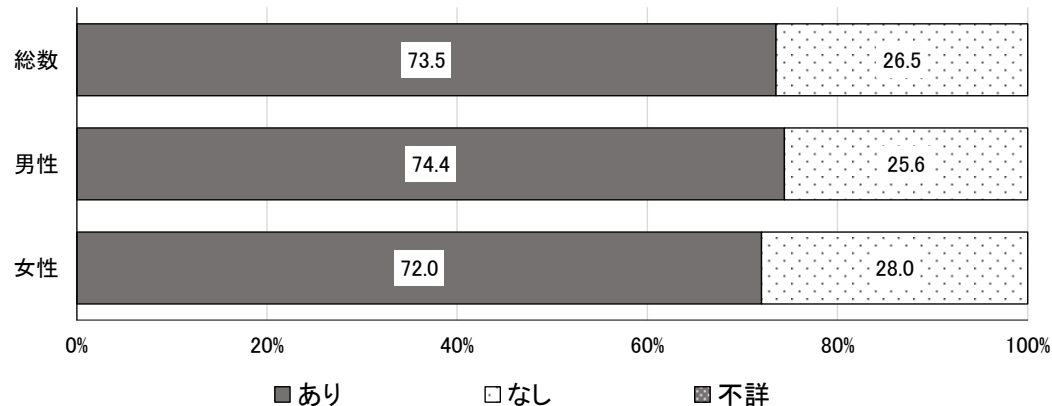
■ 19歳以下 □ 20歳代 ■ 30歳代 ▨ 40歳代 ▩ 50歳代 ■ 60歳代 ▨ 70歳代 ▩ 80歳以上 □ 不詳

※ 平成 26 年は端数処理ができないため、割合の合計は 100% になっていません。

【同居人有無別自殺者割合の推移】



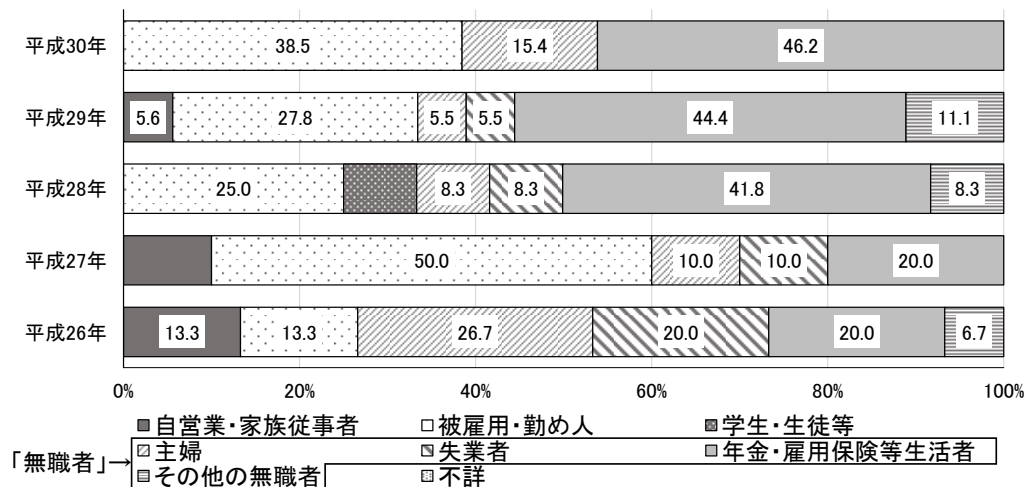
【同居人有無別・男女別自殺者割合(平成 26～30 年総数)】



同居人有無別自殺者割合の推移は、平成 29 年までは 7 割以上の自殺死亡者が同居人「あり」でしたが、平成 30 年は同居人「あり」と「なし」が約半数ずつとなりました。

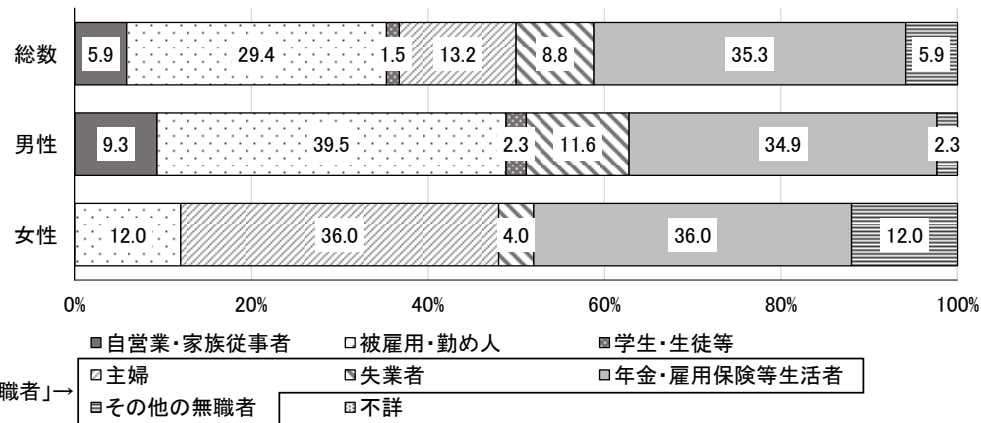
同居人有無別・男女別自殺者割合では、男性・女性とも約 7 割が同居人「あり」となっており、男女間で大きな差はみられません。

【職業別自殺者割合の推移】



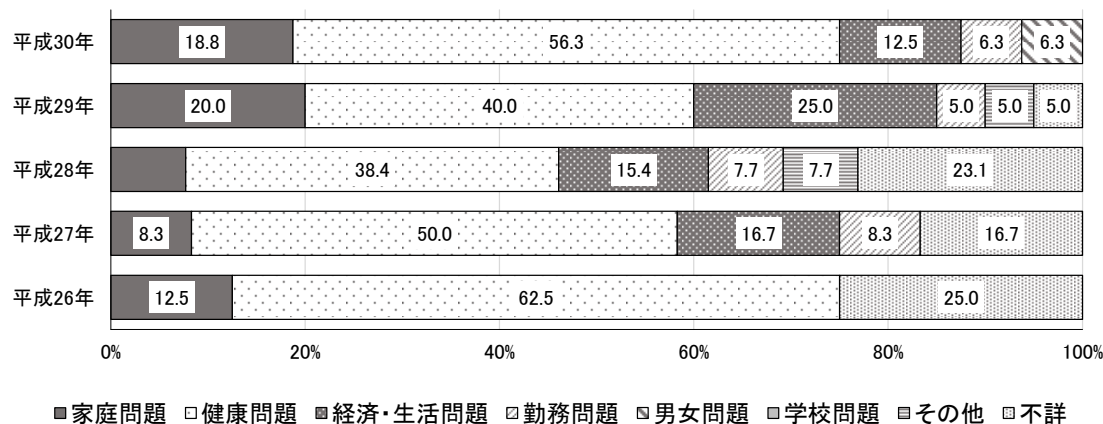
※ 平成29年は端数処理ができないため、割合の合計は100%になっていません。

【職業別・男女別自殺者割合(平成26～30年総数)】

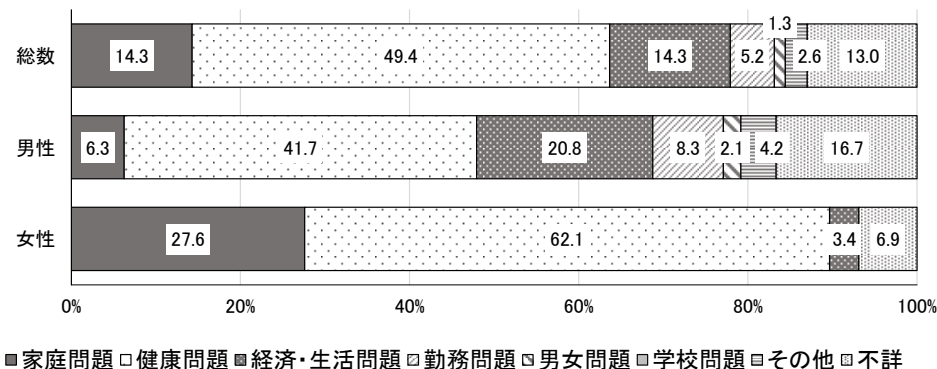


職業別自殺者割合は、年により変化が大きい状況となっておりますが、「被雇用・勤め人」と「年金・雇用保険等生活者」の割合が多くなっています。
職業別・男女別自殺者割合では、男性は「被雇用・勤め人」及び「年金・雇用保険等生活者」の割合が多く、女性は「主婦」の割合が多くなっています。

【原因別自殺者割合の推移】

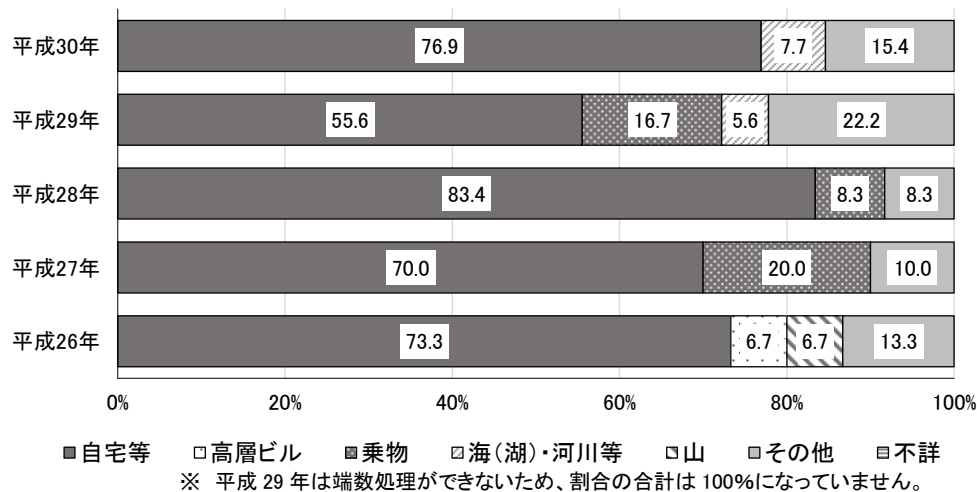


【原因別・男女別自殺者割合(平成26～30年総数)】

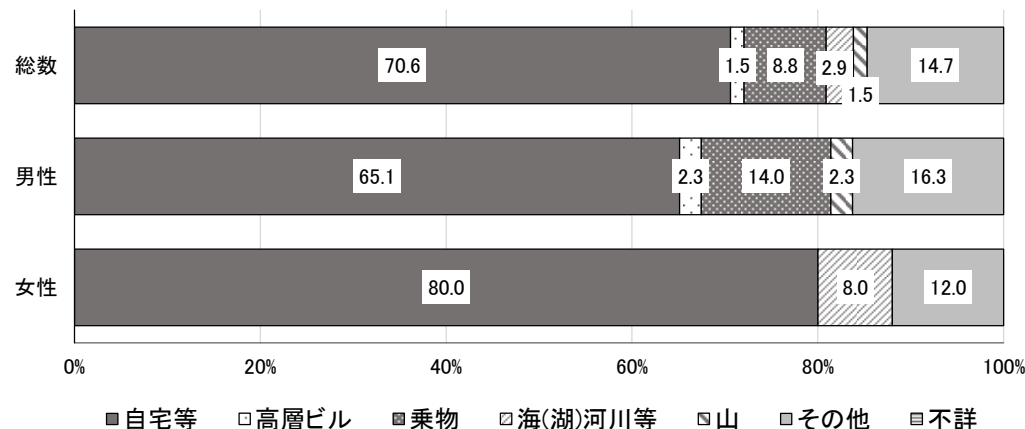


原因・動機別自殺者割合の推移は、平成26～30年にかけて「健康問題」の割合が多く全体の約5割を占めており、男女別でも「健康問題」が最も多くなっています。また「健康問題」以外では、男性は「経済・生活問題」、女性では「家庭問題」が多くなっています。

【場所別自殺者割合の推移】

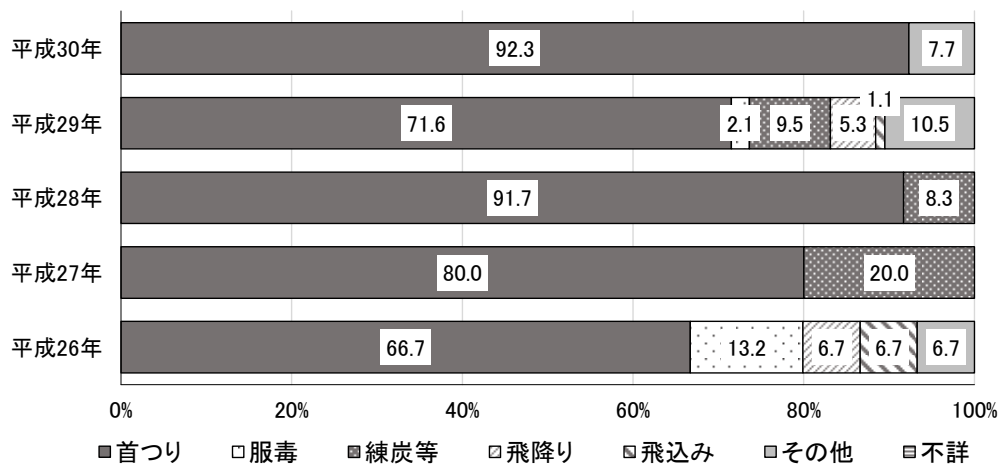


【場所別・男女別自殺者割合(平成 26～30 年総数)】

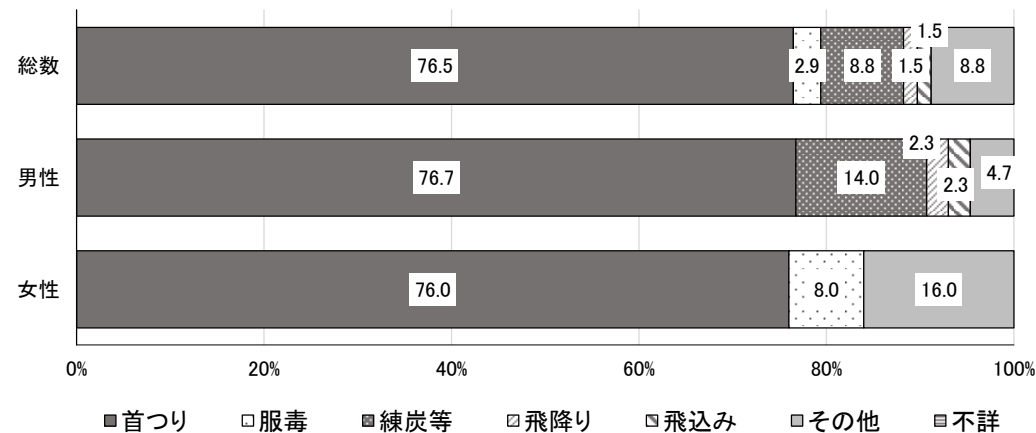


場所別自殺者割合の推移は、「自宅等」の割合が多くなっています。また、場所別・男女別自殺者割合では、女性は「自宅等」が特に多い状況です。

【企図別自殺者割合の推移】

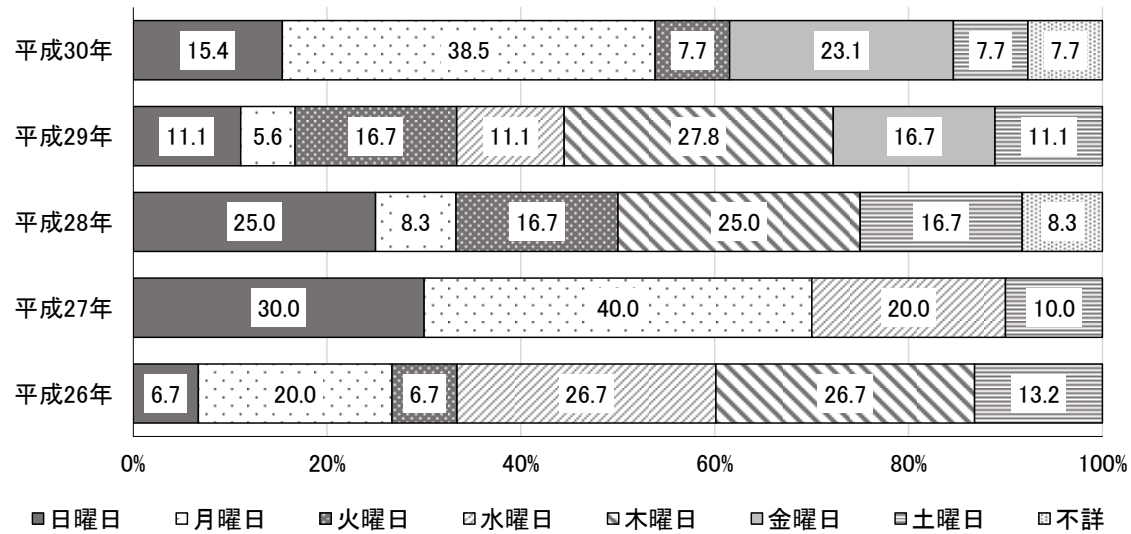


【企図別・男女別自殺者割合(平成 26～30 年総数)】



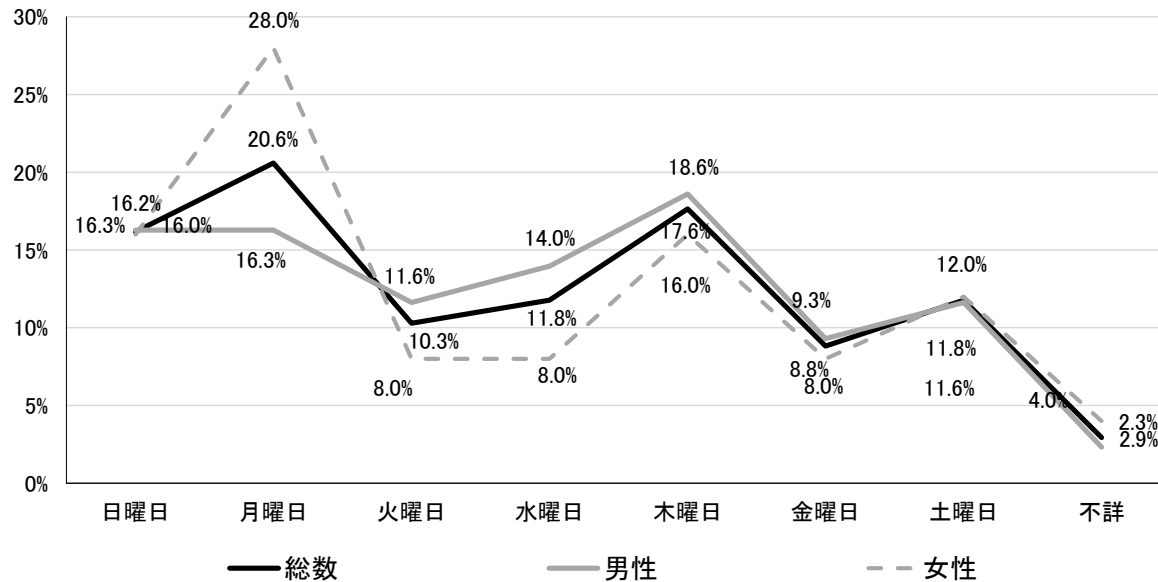
企図別自殺者割合の推移は、「首つり」の割合が多くなっています。企図別・男女別自殺者割合でも、男性・女性ともに「首つり」の割合が多くなっています。

【曜日別自殺者割合の推移】

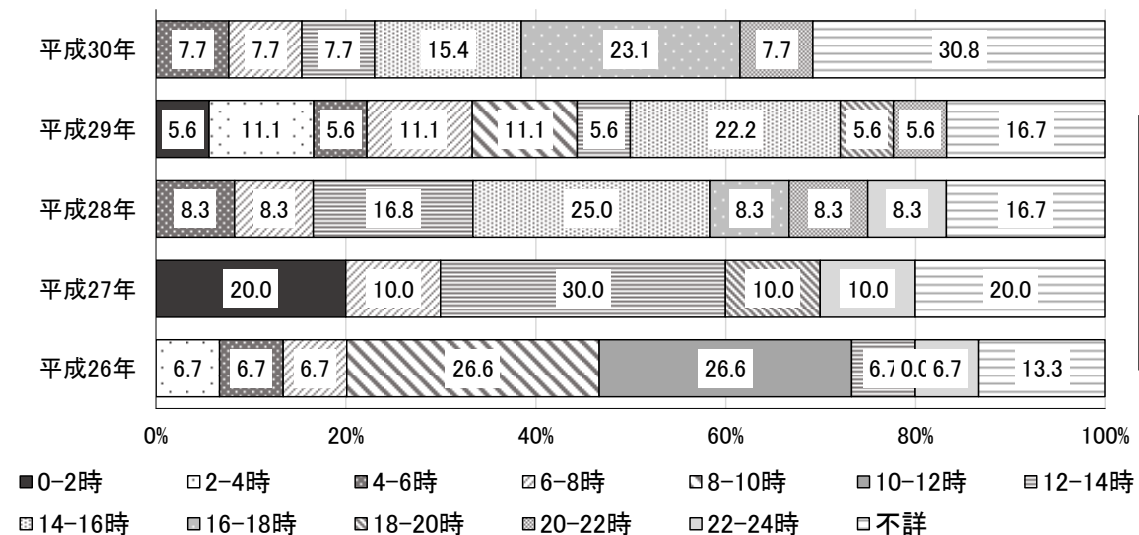


曜日別自殺者割合の推移は、その年により状況が異なっています。
 曜日別・男女別自殺者割合では、男女ともに「月曜日」の割合が多くなっていますが、特に女性の割合が多くなっています。

【曜日別・男女別自殺者割合(平成26～30年総数)】



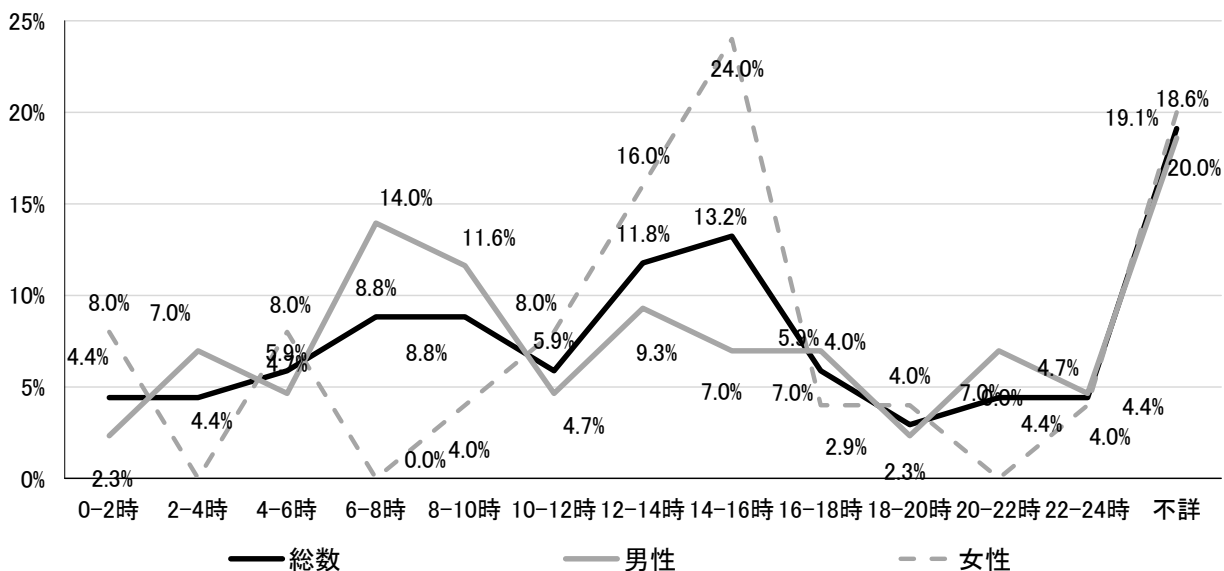
【時間別自殺者割合の推移】



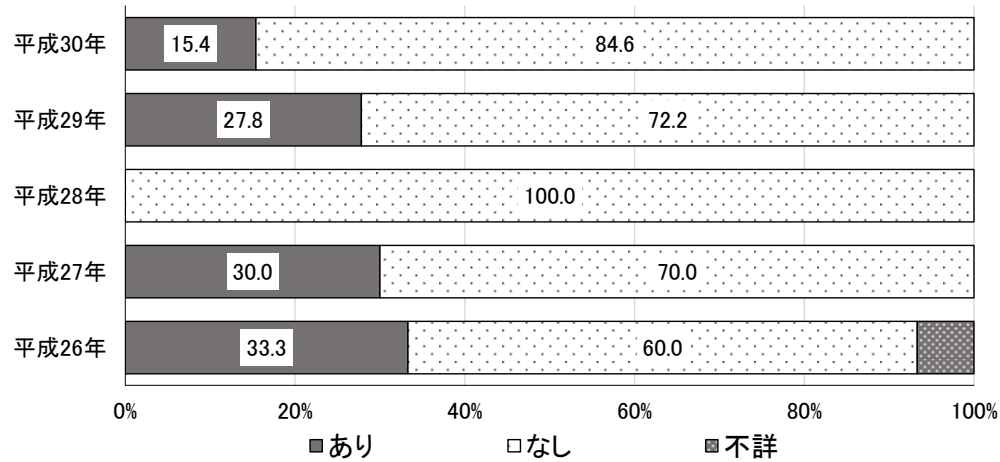
時間別自殺者割合の推移は、年によって変動はありますが、夜中よりも日中の時間帯の割合が多くなっています。
時間別・男女別自殺者割合では、男性は「6～10 時」の明け方から午前中にかけての割合が多く、女性は「12～16 時」の日中の割合が特に多い状況です。

※ 平成 29 年は端数処理ができないため、割合の合計が 100% となっていません。

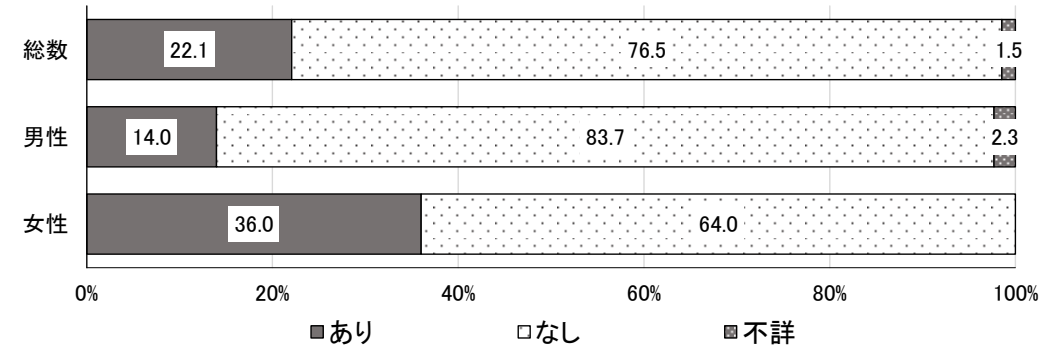
【時間別・男女別自殺者割合(平成 26～30 年総数)】



【未遂歴別自殺者割合の推移】

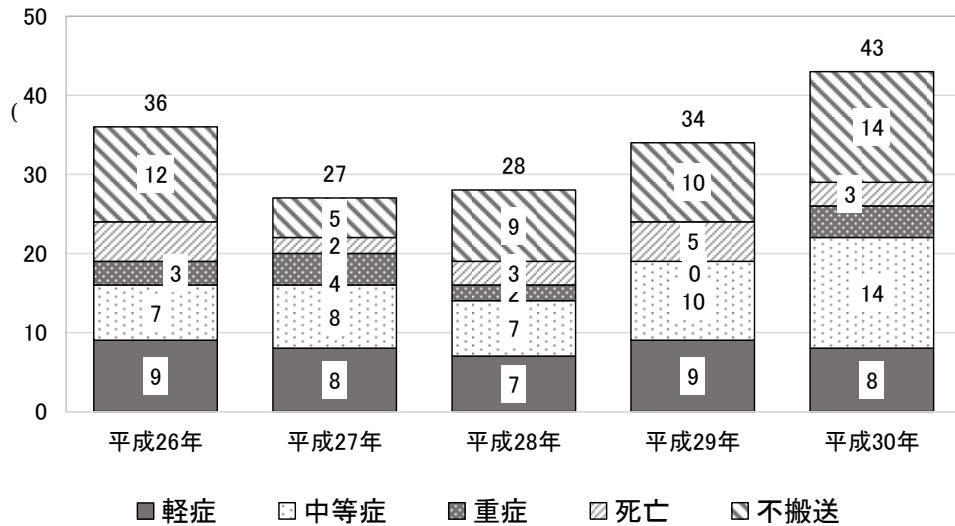


【未遂歴別・男女別自殺者割合(平成26～30年総数)】



未遂歴別自殺者割合の推移は、未遂歴「なし」の割合が多くなっています。男女別では、女性の方が未遂歴「あり(再企図)」の割合が高くなっています。

【自損行為による出動数の推移(海部東部消防署)】



【傷病程度別出動割合の推移(海部東部消防署)】

